

日時 令和元年 5月11日(土) → 19日(日)

午前9時 → 午後4時

場所

今井町

重要伝統的建造物群保存地区内

商いと茶文化② もてなしの心

今井町並み散策

IMAI MACHINAMI SANPO

第24回

風情あふれる町並み

今井町とゆかりのある今井宗久は堺で商人として活躍するとともに、茶人としてもその名を残しています。堺市の大仙公園に宗久ゆかりの茶室「梅庵」として移築されています。現豊田家にあゆませたことで、今井宗久の徳を讃え、共にお茶の文化を通してその時代に生きた人々の考え方に触れていただきたいと思います。



18日(土)・19日(日)開催

戦国時代、今井町は稱念寺を中心に寺内町を形成し、「海の堺、陸の今井」と評される程の商いの町として発展しました。同じく今井町出身の今井宗久は堺でその商才を発揮し、武野紹鴎の下で茶を学びました。その後、堺の会合衆が信長に徹底抗戦を挑もうとした際、その仲介を務め、堺を戦火から守りました。来年は今井宗久生誕500年の記念の年です。中世の町並みを今をを残す今井町をここまで育ててきたのは、町の皆さんと行政の多大な支援のお陰です。今年では来年の記念すべき年に向けて、出世男、宗久の才覚を学び、商都復活の思いを胸に「商いと茶文化②」をテーマに開催いたします。



19日(日)開催



今井町へのお越しをお待ちいたしております

開会セレモニー ●会場：旧南口門前 (保育所の運動場)

茶行列 午前10時と午後2時 (旧南口門前から出発します)

今井町にゆかりの今井宗久とお茶をテーマにその時代の衣装に扮して町を歩きます

今井六斎市 ●会場：御堂筋 (雨天決行)

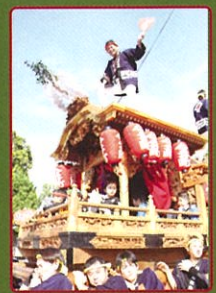
六斎市は室町～江戸時代に毎月6回定期的に開かれていた市であり日のにぎわいを感じつつ個性豊かな品物と心ふれあう交流・遊び市をお楽しみください

名工の館 大和の茶道具師

(奈良県で活躍の名工たちの茶道具展示)

●会場：重文 旧米谷家

- 釜 屋川 邊庄 造氏
- 茶 釜 久保 左文氏
- 赤膚 焼 古瀬 亮三氏
- 木竹工芸 坂本 曲齋氏
- ガラス工芸 新倉 晴比古氏
- 漆 芸 阪本 修氏



呈茶席・わかば会

お抹茶を味わっていただけます ●会場：今井景観支援センター (有料) 稱念寺でも呈茶席を設けています (有料)

地車の展示・餅つき ●会場：春日神社境内

女声コーラス・みんなで歌おう かなりやさん 箏のしらべ 箏・尺八の演奏 他

重要文化財及び伝統的建造物の内部公開

今井町内にある重文・県指定建造物の内部公開を致します ただし今西家・山尾家は入場料が必要です

今井町衆市 ●会場：順明寺と北尊坊通 商都今井の復活を願って

堺から日本遺産の道 「竹内街道・横大路」を歩いて参加 参加者募集中!

名工の館 大和の匠 (奈良県で活躍の名工の展示)

●会場：重文 音村家

●会場：吉田寝具店 椅子座布団製作体験 (ふとん仕立て実演)

●会場：今井まちや館 大和今井の茶粥 (有料) 18日のみ開催 古来からの伝統食を復元 かまどで炊く茶粥を再発見しよう

11日(土) → 19日(日)

●スタンプウォーク ●クイズラリー ●観光ガイドウォーク (18・19日)

町かどアート 町内の町家などで絵画展やその他たくさんの催しを行います

●会場：華堂・稱念寺・重文民家・その他の民家・公園広場 他

●醤油蔵見学 (17・18日) ●語りの書展

●綿繰り実演 (11日のみ) 稲垣光威氏・綿繰プロジェクトの「本敷布」(マジック)

●綿繰り道具の展示 場所：吉田寝具店

●写真展「レンズを通して中世を写す」 ●中井良雄個展 [油絵] (17・18・19日)

●紙半 豊田記念館 (有料) 午前10時30分～午後4時

●絵画展 ●書と拓本の出会い展 (17・18・19日)

●町の幻想 あかり展 (有料) 場所：重文今西家住宅

観光案内所開設 (蘇武橋/今井西環濠広場/八木駅前【18日・19日のみ】)

蘇武橋/今井まちづくりセンター/華堂/今井西環濠広場/八木駅前/今井町観光案内所/日本の寺小屋

主催：今井町並み保存会・今井町自治会

TEL:0744-22-1128 http://www3.kcn.ne.jp/~imaicho/

後援：橿原市・橿原市教育委員会・(一社)橿原市観光協会・橿原商工会議所・(公社)橿原市経済倶楽部・今井町防犯会 今井春日講・行者講・ホーイスカウト橿原第5団・今井町なごみ会・今井青年会・橿原市消防団第9分団 今井わかば会・今井町区域街なみ環境整備協議会

協力：橿原市観光ボランティアガイドの会・(一社)日本の寺小屋

